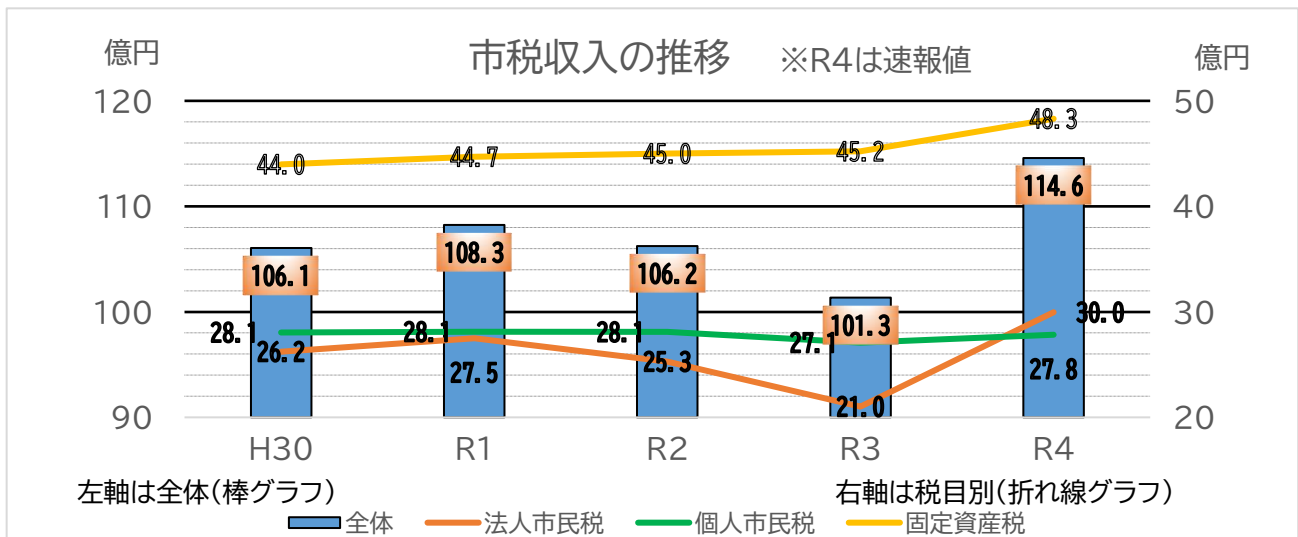


報道機関各位

令和 4(2022)年度市税収入が過去 2 番目となる見通し

－ 全体で 114.6 億円 3年ぶりのプラス 固定資産税は過去最高 －

本市の令和 4 年度市税収入が、速報値で約 114 億 5,900 万円となり、平成 19 年度決算の 119.4 億円に次いで過去 2 番目となる見通しです。製造業を中心に企業業績が堅調だったことに加え設備投資が増えたことから、法人の市民税と固定資産税で増加が顕著となっています。



●市税全体	114 億 5,900 万円	過去 2 番目	前年対比 13 億 2,500 万円 +13.1%
●法人市民税	29 億 9,600 万円	過去 2 番目	8 億 9,500 万円 +42.6%
●個人市民税	27 億 8,400 万円		7,600 万円 +2.8%
●固定資産税	48 億 3,100 万円	過去最高	3 億 1,000 万円 +6.9%

注) 固定資産税の増加は、令和 3 年度に実施されたコロナ減免の影響も要因のひとつです。

●その他税目 (収入済額)	過去最高		
・軽自動車税	2 億 1,900 万円 +4.8%	・市たばこ税	3 億 9,900 万円 +5.8%
・入湯税	1,000 万円 +58.0%	・都市計画税	2 億 2,100 万円 +4.2%
●徴収率見込み	95.8% +0.5%		

コロナ禍前に回復の見通し

◆一般会計歳入に占める市税収入の割合

令和 3 年度決算 36.5% (県平均 31.1% 12 市中 3 位)
→ 令和 4 年度 42.4% (見込み)

【問い合わせ】

総務部税務課

TEL027-382-1111

(内線 1060)